

- 問1 鹿児島県において、6月から7月にかけて降水量が著しく多くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、山脈にぶつかり上昇気流を発生させるため | 2. 梅雨前線がこの地域に停滞しやすく、南方からの暖かく湿った空気が供給されやすいため | 3. 年間を通じて安定した偏西風の影響を受け、瀬戸内海からの湿った空気が継続的に流れ込むため | 4. 夏に小笠原高気圧が後退し、冷涼な北東の風である「やませ」が吹き込むことで大気が不安定になるため |
|---|---|--|--|
- 問2 日本の南西部に位置する沖縄県の行政の中心地であり、県庁所在地となっている都市を選択肢から選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 松本市 | 2. 弘前市 | 3. 浜松市 | 4. 那覇市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 福岡県の工業は、1970年から2020年にかけてその構造が大きく変化しました。1970年時点では製造品出荷額において鉄鋼が大きな割合を占めていましたが、2020年には自動車などの生産を中心とする工業分野が県内最大の割合を占めるようになっていました。この、近年福岡県で成長が著しい工業分野の名称を次の中から選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|--------|---------|
| 1. せんい工業 | 2. 輸送用機械 | 3. 食料品 | 4. 化学工業 |
|----------|----------|--------|---------|
- 問4 福岡県の工業構成の変化とその背景について説明したものとして、正しいものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 古くから盛んな鉄鋼などの金属工業を土台として、その材料を利用する自動車などの輸送用機械の生産が近年拡大した。 | 2. かつて盛んだった金属工業は完全に衰退し、現在は食料品工業と化学工業が県内のお荷額の大部分を占めている。 | 3. 海外からの輸入に頼る石油化学工業が急速に発展したため、金属工業や機械工業のお荷額は全国平均を下回るようになった。 | 4. 内陸部でのIC（集積回路）生産が中心となり、臨海部に位置する北九州工業地域の金属工業の割合は極めて低くなっている。 |
|---|--|---|--|
- 問5 福岡県の北九州市に関して、かつて官営八幡製鉄所が建設され重化学工業が発展したが、現在ではその産業構造に変化が見られる。この地域の現在の特徴的な取り組みとして最も適切なものはどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 1. 周辺のリアス海岸を生かした真珠や魚介類の養殖 | 2. 広大な平野を利用した大規模な稲作と野菜の抑制栽培 | 3. 公害克服の技術や経験を生かしたエコタウンの形成 | 4. 伝統的な繊維産業を中心とした地場産業の振興 |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|
- 問6 鹿児島県の農業産出額の構成を他の都道府県と比較したとき、米や野菜の割合が小さく、ある部門が全体の半分以上という極めて高い割合を占めているという特徴があります。この背景と、その部門に該当する内容の組み合わせとして最も適切なものはどれか。（2017年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬でも温暖な気候を活かして、ビニールハウスを用いたピーマンやなすの促成栽培が盛んになった。 | 2. 広大な平野と冷涼な気候を活かし、大規模な機械化による小麦やてんさいの栽培が盛んになった。 | 3. 夏の降水量が少ない気候を利用し、オリーブやレモンなどの果樹栽培が盛んになった。 | 4. シラス台地が広がり稲作に適さない土地が多かったため、肉用牛や豚などの畜産が盛んになった。 |
|--|---|--|---|
- 問7 九州地方南部に位置するある県では、県土の約73%を山地が占めるという地形的特徴があります。この県において、飼育頭数が約80万頭に達し、全国でもトップクラスの規模を誇っている家畜は何ですか。（2024年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|------|------|------|
| 1. 乳用牛 | 2. 馬 | 3. 羊 | 4. 豚 |
|--------|------|------|------|
- 問8 九州地方の産業統計において、金属製品のお荷額が5,000億円を超え、さらに観光やビジネスに伴う宿泊旅行者数が年間350万人を上回るなど、製造業とサービス業の両面で中心的な役割を果たしている県はどこですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島県 | 2. 宮崎県 | 3. 佐賀県 | 4. 福岡県 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問9 日本の諸地域に見られる伝統的な住居の工夫について述べた次の文のうち、南西諸島の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 屋根の傾斜を急にし、厚い茅（かや）で葺くことで、雪が滑り落ちやすくしている。 | 2. 地面から床を高くした高床式の構造にすることで、地面からの湿気を通さないようにしている。 | 3. 住居の北側や西側に「防風林（屋敷林）」を植えることで、冬の厳しい寒風を防いでいる。 | 4. 敷地の周囲を石垣で囲い、屋根には赤瓦を用いてその隙間を漆喰で固めている。 |
|---|--|--|---|
- 問10 鹿児島県の南方に位置し、人口約3万人のある島に関する統計資料において、「日本最大のロケット打ち上げ施設（宇宙センター）があり、宇宙開発関連の観光が行われている」「農業ではサトウキビの生産が盛んである」と説明されている島はどこですか。（2019年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 奄美大島 | 2. 種子島 | 3. 壱岐島 | 4. 屋久島 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問11 宮崎平野などの九州地方の太平洋側では、冬でも温暖な気候を利用したビニールハウスによる野菜の促成栽培が盛んです。この地域に温暖な気候をもたらしている海流の影響について、最も適切な説明はどれですか。（2024年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 対馬海峡を抜けて日本海を流れる対馬海流が、太平洋側に熱を運んでいるため。 | 2. 赤道付近から北上してくる暖流である黒潮の影響で、冬の気温が下がりやすいため。 | 3. 千島列島から南下してくる寒流である親潮の影響で、夏でも気温が上がりやすいため。 | 4. シベリア沿岸から南下する寒流であるリマン海流が、冬に乾燥した暖かい風を送り込むため。 |
|---|---|--|---|
- 問12 九州地方において、集積回路（IC）などの電子部品を製造する工場が、従来の重化学工業のような沿岸部ではなく、内陸部の空港や高速道路の周辺に多く立地している主な理由を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2016年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 工場の排水による海洋汚染を防ぐため、法律によってすべての先端技術産業は海から離れた場所に建設するよう義務付けられているから。 | 2. 製品が小型で軽量かつ高付加価値であるため、運賃コストよりもスピードを重視した航空輸送やトラック輸送が適しているから。 | 3. 大規模な製造装置を動かすための電力を確保するために、火力発電所や原子力発電所が集中する空港付近の立地が必要だから。 | 4. 原材料に大量の鉄鉱石や石炭を使用するため、海外からの輸入に便利な内陸部のインターチェンジ周辺が選ばれたから。 |
|---|---|--|---|
- 問13 九州地方の各県を比較した統計において、山地の割合が約7割と高く、かつ豚の飼育頭数が約79万6900頭という、近隣の県に比べても圧倒的に多い数値を示している県があります。この県の産業的特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. シラス台地などの地理的条件を背景に、豚や肉用牛、鶏などの畜産業が非常に盛んである。 | 2. 冷涼な気候を活かした高原野菜の栽培が盛んで、主に夏季の都市部への出荷を行っている。 | 3. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北地方に匹敵する米の生産量を誇っている。 | 4. リアス海岸を利用した真珠の養殖が産業の中心であり、世界的な輸出拠点となっている。 |
|--|--|---|---|